

2020年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 横浜ゴム株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5101 URL https://www.y-yokohama.com  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山石 昌孝  
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 村田 健一（TEL）03-5400-4520  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	390,366	△16.2	9,348	△63.8	8,518	△74.5	4,330	△84.7	△23,653	—
2019年12月期第3四半期	465,739	1.1	25,835	△27.4	33,361	23.8	28,311	74.1	28,354	571.4

（注）事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	売上収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%
2020年12月期第3四半期	27.00	26.97	2.4
2019年12月期第3四半期	176.48	—	5.5

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	857,557	392,393	385,056	44.9	2,401.28
2019年12月期	907,560	427,678	418,893	46.2	2,610.75

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	31.00	—	33.00	64.00
2020年12月期	—	32.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	32.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	565,000	△13.1	30,000	△40.2	28,500	△51.3	18,500	△55.9	115.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は(添付資料)5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期3Q	169,549,081株	2019年12月期	169,549,081株
-------------	--------------	-----------	--------------

② 期末自己株式数

2020年12月期3Q	8,991,513株	2019年12月期	9,099,554株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期3Q	160,354,548株	2019年12月期3Q	160,424,267株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	5
(4) 追加情報	5
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%
売上収益	465,739	390,366	△16.2
タイヤ	318,382	266,250	△16.4
MB	87,141	71,182	△18.3
ATG	53,629	47,376	△11.7
その他	6,587	5,558	△15.6
事業利益	25,835	9,348	△63.8
タイヤ	11,780	511	△95.7
MB	5,672	2,567	△54.7
ATG	7,573	6,233	△17.7
その他	747	△39	—
調整額	64	76	—
営業利益	33,361	8,518	△74.5
税引前四半期利益	30,981	5,416	△82.5
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	28,311	4,330	△84.7

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年9月30日）における当社グループをとり巻く環境は、国内では新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けた各種規制や個人消費の悪化により、本年前半の景気は大きく減速しておりましたが、緊急事態宣言解除以降の経済活動再開や政府、自治体の経済活動活性化策を受け、業種毎に差はあるものの全体として景気は緩やかに持ち直しつつあります。

また海外では、早い段階で経済活動を再開した中国において景気回復が持続したほか、米国、欧州等、景気改善傾向にある地域もあるものの、アジア等では人の移動制限や各種規制の残る地域もあり、不透明な状態が依然として継続しています。

こうした状況の中、当社グループは、中期経営計画GD2020に基づいた成長戦略と経営基盤強化に加え、機動的な資金調達による手元流動性の積み増し、設備投資計画および経費計画の見直しによるキャッシュアウトの削減、役員・理事の月額報酬および管理職の給与の減額など、新型コロナウイルス感染症の影響等に向けた各種対策に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上収益は3,903億66百万円（前年同期比16.2%減）となり、利益面では、連結事業利益は93億48百万円（前年同期比63.8%減）、連結営業利益が85億18百万円（前年同期比74.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は43億30百万円（前年同期比84.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① タイヤ

売上収益は2,662億50百万円（前年同期比16.4%減）で、当社グループの連結売上収益の68.2%を占めており、事業利益は5億11百万円（前年同期比95.7%減）となりました。

新車用タイヤは、国内では新型コロナウイルス感染症による需要の減少は緩やかに持ち直しつつあり、海外においても、中国など回復傾向にある地域もあるものの、第2四半期までの需要の減少が大きく、国内、海外ともに売上収益は前年同期を下回りました。

市販用タイヤは、積極的にグローバル・フラッグシップブランド「ADVAN（アドバン）」シリーズや、乗用車用スタッドレスタイヤブランド「iceGUARD（アイスガード）」シリーズ、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」シリーズ等の高付加価値商品の拡販に努め、各種戦略を進めました。国内では年初の暖冬の影響により冬用タイヤの販売が低調だったことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う消費活動の停滞で需要の減少が継続した他、海外においても中国など回復傾向にある地域もある

ものの、第2四半期までの需要の減少が大きく、市販用タイヤ全体として売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、タイヤ事業では、売上収益、事業利益とも前年同期を下回りました。

## ② MB (マルチプル・ビジネスの略)

売上収益は711億82百万円(前年同期比18.3%減)で、当社グループの連結売上収益の18.2%を占めており、事業利益は25億67百万円(前年同期比54.7%減)となりました。

各事業において、新型コロナウイルス感染症の影響が継続し、ホース配管事業は、経済再開により市場は回復しつつあるものの、第2四半期までの需要減少の影響が大きく、売上収益は前年同期を下回りました。

工業資材事業では、海洋商品は好調だったものの、第2四半期に続きコンベヤベルト及び土木資材の販売が低調で売上収益は前年同期を下回りました。

またハマタイト事業も、国内では工事の中断等が継続した他、自動車生産は、第2四半期までの需要の減少が大きく、売上収益は前年同期を下回りました。

航空部品事業では、民需向け販売の減少が継続したことで売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、MB事業では、売上収益、事業利益とも前年同期を下回りました。

## ③ ATG (アライアンスタイヤグループ)

売上収益は473億76百万円(前年同期比11.7%減)で、当社グループの連結売上収益の12.1%を占めており、事業利益は62億33百万円(前年同期比17.7%減)となりました。

農業機械用・産業車両用タイヤを始めとするオフハイウェイタイヤは、市販向けを中心に需要が回復基調にあるものの、第2四半期までの需要の減少が大きく、売上収益は前年同期を下回りました。

また農業機械用タイヤなどオフハイウェイタイヤの生産能力の増強を図るため、インドAtchutapuram(アチユタプラム)工業団地(アンドラプラデシュ州ヴィシヤカパトナム)に新工場を建設、2020年第3四半期に着工し、2023年第1四半期からの生産開始を予定しています。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて500億3百万円減少し、8,575億57百万円となりました。これは、主に売上債権や投資有価証券が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて147億18百万円減少し、4,651億64百万円となりました。これは、主に仕入債務が減少したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末に比べて352億85百万円減少し、3,923億93百万円となりました。これは、主に為替相場変動の影響や投資有価証券の時価評価等によりその他の資本の構成要素が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期通期（2020年1月1日～2020年12月31日）の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当する事項はありません。

### (4) 追加情報

該当する事項はありません。

## 3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,909	44,193
営業債権及びその他の債権	165,261	134,529
その他の金融資産	2,193	3,589
棚卸資産	124,355	120,617
その他の流動資産	11,821	11,148
流動資産合計	331,540	314,076
非流動資産		
有形固定資産	327,706	314,511
のれん	85,431	82,499
無形資産	42,113	38,144
その他の金融資産	107,913	93,680
繰延税金資産	8,065	9,986
その他の非流動資産	4,793	4,662
非流動資産合計	576,021	543,481
資産合計	907,560	857,557

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
営業債務及びその他の債務	75,017	52,081
社債及び借入金	105,287	129,694
その他の金融負債	23,218	15,139
未払法人所得税	5,077	4,105
その他の流動負債	42,578	45,193
流動負債合計	251,177	246,213
<b>非流動負債</b>		
社債及び借入金	134,583	128,341
その他の金融負債	30,947	32,224
退職給付に係る負債	16,506	19,915
繰延税金負債	38,404	30,880
その他の非流動負債	8,266	7,592
非流動負債合計	228,706	218,952
負債合計	479,882	465,164
<b>資本</b>		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	31,049	30,558
利益剰余金	316,107	307,943
自己株式	△11,975	△11,823
その他の資本の構成要素	44,802	19,469
親会社の所有者に帰属する持分合計	418,893	385,056
非支配持分	8,785	7,337
資本合計	427,678	392,393
負債及び資本合計	907,560	857,557

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上収益	465,739	390,366
売上原価	△322,293	△274,954
売上総利益	143,446	115,412
販売費及び一般管理費	△117,611	△106,064
事業利益	25,835	9,348
その他の収益	9,832	4,235
その他の費用	△2,306	△5,065
営業利益	33,361	8,518
金融収益	1,733	1,647
金融費用	△4,113	△4,749
税引前四半期利益	30,981	5,416
法人所得税費用	△2,422	△1,303
四半期利益	28,559	4,112
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	28,311	4,330
非支配持分	248	△217
四半期利益	28,559	4,112
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	176.48	27.00
希薄化後1株当たり四半期利益	—	26.97

要約四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	28,559	4,112
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	6,115	△9,373
確定給付制度の再測定	2,362	△2,106
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△121	△159
在外営業活動体の換算差額	△8,562	△16,128
税引後その他の包括利益	△205	△27,765
四半期包括利益	28,354	△23,653
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	28,205	△23,065
非支配持分	149	△588
四半期包括利益	28,354	△23,653

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年1月1日 残高	38,909	31,118	282,918	△12,041	△908	799
会計方針の変更による累積的影響額			△237			
会計方針の変更を反映した2019年1月1日 残高	38,909	31,118	282,681	△12,041	△908	799
四半期利益			28,311			
その他の包括利益					△8,455	△121
四半期包括利益	—	—	28,311	—	△8,455	△121
自己株式の取得				△2		
自己株式の処分		0		0		
株式報酬取引		41		69		
剰余金の配当			△9,946			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△110				
利益剰余金への振替			2,373			
その他			△235			
所有者との取引額等合計	—	△69	△7,808	67	—	—
2019年9月30日 残高	38,909	31,049	303,183	△11,974	△9,363	678

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2019年1月1日 残高	33,232	—	33,123	374,027	8,374	382,401
会計方針の変更による累積的影響額			—	△237		△237
会計方針の変更を反映した2019年1月1日 残高	33,232	—	33,123	373,790	8,374	382,164
四半期利益			—	28,311	248	28,559
その他の包括利益	6,108	2,362	△106	△106	△99	△205
四半期包括利益	6,108	2,362	△106	28,205	149	28,354
自己株式の取得			—	△2		△2
自己株式の処分			—	0		0
株式報酬取引			—	110		110
剰余金の配当			—	△9,946	△587	△10,533
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	△110	△175	△285
利益剰余金への振替	△11	△2,362	△2,373	—		—
その他			—	△235	73	△162
所有者との取引額等合計	△11	△2,362	△2,373	△10,183	△689	△10,872
2019年9月30日 残高	39,329	—	30,644	391,812	7,834	399,645

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	38,909	31,049	316,107	△11,975	△1,734	341
会計方針の変更による累積的影響額						
会計方針の変更を反映した2020年1月1日 残高	38,909	31,049	316,107	△11,975	△1,734	341
四半期利益			4,330			
その他の包括利益					△15,766	△159
四半期包括利益	—	—	4,330	—	△15,766	△159
自己株式の取得				△1		
自己株式の処分		0		0		
株式報酬取引		5		153		
剰余金の配当			△10,433			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△497				
利益剰余金への振替			△2,061			
その他		△0	0			
所有者との取引額等合計	—	△492	△12,494	152	—	—
2020年9月30日 残高	38,909	30,558	307,943	△11,823	△17,500	183

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2020年1月1日 残高	46,195	—	44,802	418,893	8,785	427,678
会計方針の変更による累積的影響額			—	—		—
会計方針の変更を反映した2020年1月1日 残高	46,195	—	44,802	418,893	8,785	427,678
四半期利益			—	4,330	△217	4,112
その他の包括利益	△9,364	△2,106	△27,394	△27,394	△371	△27,765
四半期包括利益	△9,364	△2,106	△27,394	△23,065	△588	△23,653
自己株式の取得			—	△1		△1
自己株式の処分			—	0		0
株式報酬取引			—	158		158
剰余金の配当			—	△10,433	△440	△10,873
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	△497	△406	△903
利益剰余金への振替	△45	2,106	2,061	—		—
その他			—	0	△13	△13
所有者との取引額等合計	△45	2,106	2,061	△10,773	△859	△11,632
2020年9月30日 残高	36,786	—	19,469	385,056	7,337	392,393

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期利益	30,981	5,416
減価償却費及び償却費	31,812	32,957
減損損失	432	791
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,253	1,770
受取利息及び受取配当金	△1,733	△1,647
支払利息	1,902	2,018
固定資産除売却損益(△は益)	△6,091	△1,613
売上債権の増減額(△は増加)	15,435	28,919
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,603	△21,478
棚卸資産の増減額(△は増加)	△14,907	△163
その他	△194	△1,387
小計	46,286	45,583
利息及び配当金の受取額	1,757	1,643
利息の支払額	△1,880	△1,984
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△13,425	△5,374
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,738	39,867
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	13	872
定期預金の預入による支出	△3	△2,705
有形固定資産の取得による支出	△38,156	△25,615
有形固定資産の売却による収入	6,981	2,722
無形資産の取得による支出	△490	△451
投資有価証券の取得による支出	△14	△26
投資有価証券の売却による収入	5	158
その他	△538	93
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,203	△24,952
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	36,500	△447
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	18,000	20,000
長期借入れによる収入	—	11,189
長期借入金の返済による支出	△49,098	△21,193
社債の発行による収入	—	10,000
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△9,951	△10,437
その他	△5,456	△6,653
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,007	2,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	△532	△1,088
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,004	16,284
現金及び現金同等物の期首残高	31,745	27,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,741	44,193

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の総合的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「タイヤ」、「MB」、「ATG」の3つを事業セグメント及び報告セグメントとしております。

当連結会計年度より、組織変更に伴い、従来「その他」に含めておりました一部の連結子会社を「タイヤ」に含めて開示しております。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

各報告セグメントに属する主要な製品

報告セグメント	主要製品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用などの各種タイヤ、チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
MB	コンベヤベルト、ゴム板、各種ホース、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、型物、空気バネ、ハイウェイジョイント、橋梁用ゴム支承、防水材、止水材、防音・防振商品、接着剤、シーリング材、コーティング材、封止材、航空部品
ATG	農業機械用、産業車両用、建設車両用、林業機械用などの各種タイヤ

(2) セグメント収益及び業績に関する情報

報告セグメントの数値は事業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	計	調整額 (注)3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	318,382	87,141	53,629	6,587	465,739	—	465,739
セグメント間	1,307	101	29	7,707	9,145	△9,145	—
合計	319,689	87,242	53,658	14,295	474,884	△9,145	465,739
セグメント利益 (事業利益)(注)2	11,780	5,672	7,573	747	25,771	64	25,835
その他の収益及び費用							7,526
営業利益							33,361

(注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。

2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	計	調整額 (注)3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	266,250	71,182	47,376	5,558	390,366	—	390,366
セグメント間	1,175	64	212	5,490	6,941	△6,941	—
合計	267,425	71,246	47,588	11,048	397,307	△6,941	390,366
セグメント利益 (事業利益)(注)2	511	2,567	6,233	△39	9,272	76	9,348
その他の収益及び費用							△829
営業利益							8,518

(注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。

2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。